

森のビンゴゲーム

森の中を散歩しながら、指定された9つの宝物を探します。1列並べばビンゴ！ 五感を使って色々な発見を楽しみましょう。



ねらいとして考えられるもの

- ・森の宝を探すことをとおして発見の喜びを味わう。さらにビンゴを完成させる達成感を味わう。
- ・自然の不思議さや美しさに触れ、自然に関する理解や興味、関心を持つ。

可能な活動場所

所内散策路

| 所員の指導 | 対象 | 月 | 人数 | 所要時間 | 費用 |
|-------|------|----|----------|------|--------------|
| 指導なし | 3歳以上 | 通年 | 5~100人*1 | 1時間半 | 無料(コピー10円/枚) |

団体が準備するもの

森のビンゴカード、クリップボード、筆記用具、時計、水筒、帽子
(解答用紙：ホームページより印刷可)

げんきプラザで貸し出せるもの

トランシーバー、地図

実施要領

導入

- ① 動機づけ(下記「まとめ」参照)
- ② 安全上の注意(下記「留意点」参照)

準備(1グループ 4~5人程度)

- ① 各班に自然に興味・関心の高い人がいると良い。
- ② 指導者は事前にコースを歩き、何があるか、危険はないか下見しておく。

実施

- ① ビンゴカードを各班に1枚ずつもしくは全員に1枚ずつ配布する。
- ② 森の宝物(探すもの)を9つ発表し、それぞれ好きなマスに記入する。※宝物は自然物に限る。

<ルール>

・森の中をゆっくり歩きながら宝物を探す。見つけたらチェックする。※班で行うときは、全員で確認してからチェックする。

・チェックが1列並んだら、「ビンゴ!」と言って線を引く。

- ③ 班ごとに話し合いをする。

・地図で現在地を確認し、ビンゴカードを見ながら回るコースを打合せする。

・必ずみんなで宝物を確認する。

- ④ 終了時刻を知らせる。

<注意事項>

- ・ハチ・マムシ・ヤマカガシ・ウルシ・トゲに注意。
- ・コース以外へは行かない。

スタート

- ・コースを回りビンゴを完成させる。
- ・指導者に余裕があれば、コース内で助言を行う。
- ・最後に全員で集まり、何本線が引けたか確認する。一つずつ何を見つけたのか確認し、見せ合う。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照

森の宝物（探すもの）例

- 黄色い花（または白、紫色の花）
- 赤いもの
- いいにおい
- スベスベするもの（またはチクチクするもの、ヌルヌルするもの）
- 巣（クモの巣、アリの巣、モグラの巣など）
- ぬけがら（セミ、クモなど）
- 鳴き声（鳥の声、虫の声など）
- 昆虫（アリや蝶など）
- 食べあと（シカやバッタなど）
- 木の実
- キノコ、コケ

留意点

- ・コースによっては急斜面に面している箇所があるので、探し物に夢中になって落下しないよう注意する。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・自然の中にはいろんな宝物があること、目を凝らして歩くといろいろな発見があることを説明する。
- ・班で協力してできたかどうか
- ・班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえる。